

2017年11月15日

於：川崎市上下水道局

かわさき水ビジネスネットワーク 2017 年度第 2 回幹事会 次第

《 座長：川崎市上下水道局 》

- 1 2017年度（4月～10月）の活動報告について
- 2 2017年度（11月～3月）の活動計画について
- 3 新規入会希望企業への対応について
- 4 入江崎水処理センター広報施設の「かわビズネットコーナー」について

2017年11月15日

かわさき水ビジネスネットワーク 2017 年度第 2 回幹事会 出席者名簿

会 社 名	所 属・役 職	氏 名
伊藤忠商事(株)	プラント・船舶・航空機部門 参与	蓼沼 直樹
川崎商工会議所	地域産業部 部長	村松 孝則
	地域産業部国際課 課長	野口 浩史
J F Eエンジニアリング(株)	常務執行役員 環境本部 海外事業部長	阿部 吉郎
	環境本部 営業統括部 東日本営業部 第一営業室	加藤 沙有里
東芝インフラシステムズ(株)	水・環境システム海外営業部 参事	横山 詠一
	関東水・環境システム営業第二部 課長	長竹 輝和
(株)みずほ銀行	川崎第二部 部長	佐々木 貴
	川崎第二部 渉外課 課長代理	森 康洋
	川崎第二部 渉外課	梶原 瞬
(株)横浜銀行	地域戦略部 部長	枝窪 裕道
	川崎支店 公務渉外 調査役	永盛 敦夫
	川崎支店 法人渉外	山本 真悠子
川崎市	上下水道局経営管理部長	竹本 光雄

<事務局>

会 社 名	所 属・役 職	氏 名
川崎市	上下水道局経営管理部経営企画課担当課長	相原 健二
	上下水道局経営管理部経営企画課担当係長	升潟 大介
	上下水道局経営管理部経営企画課主任	矢尾谷 和為
みずほ総合研究所(株)	社会・公共アドバイザー一部 官民連携事業推進室 次長 主席研究員	公田 明
	社会・公共アドバイザー一部 海外プロジェクトチーム 主任研究員	高橋 みづき
	社会・公共アドバイザー一部 官民連携事業推進室 主任研究員	久嶋 万祐子

2017年度 第2回幹事会資料

2017年11月15日

かわさき水ビジネスネットワーク



1 2017年度(4月～10月)の活動報告について

(1) かわBizネット 2017総会実施結果

(2) インドネシア国に関する取組

(3) ミャンマー国に関する取組

(4) 会員への情報提供(2017年4～10月)

(5) 海外への情報発信(2017年4～10月)

(6) その他

(1)かわBizネット 2017総会実施結果

➤ かわさき水ビジネスネットワーク2017年総会を次のとおり実施

日時	2017年7月21日(金)
	総会 16時45分～17時30分
	意見交換会 17時45分～19時00分
会場	川崎商工会議所2階会議室



➤ 総会・意見交換会の参加者は次のとおり

▶ 総会

	役員	会員	協力団体	オブザーバー	合計
団体・社数	—	37	8	3	48
出席者数	3	55	9	3	70

▶ 意見交換会

	役員	会員	協力団体	オブザーバー	合計
団体・社数	—	20	4	2	26
出席者数	2	38	5	2	47



(議事次第・摘録:別紙1参照)

2017総会の様子

(2) インドネシア国に関する取組(1/2)

① バンドン市での官民共同ニーズ調査の実施

参加会員募集	2017年8月29日(火)～9月19日(火) ⇒ 申込会員数:4社
日 程	2017年10月17日(火)～20日(金)
訪問先	JICAインドネシア事務所、JETROジャカルタ事務所、バンドン市地域開発計画局、バンドン市水道公社
成 果	①バンドン市の課題に対する詳細協議 ②バンドン市の課題に対するかわBizネット会員の技術提案 ③バンドン市所管部署とかわBizネット会員との関係構築



バンドン市との協議



下水処理場の視察

(2) インドネシア国に関する取組(2/2)

② マカッサル市でのJICA草の根技術協力事業(地域活性化特別枠)の採択

案件名	マカッサル市における地下漏水対策実行能力向上プロジェクト － 水資源の有効利用に向けて －
実施年度	2017年度～2020年度(3年間)
主な活動	(1)パイロットエリアにおける地下漏水調査計画の作成支援、地下漏水調査及び漏水修理工事の実行支援 (2)マカッサル市水道公社職員の地下漏水発見能力の向上支援 (3)マカッサル市水道公社職員の漏水修理技術の向上支援 (4)本事業の活動成果及び漏水防止に関する技術の共有・普及支援
実施体制	川崎市上下水道局・かわさき水ビジネスネットワーク会員企業



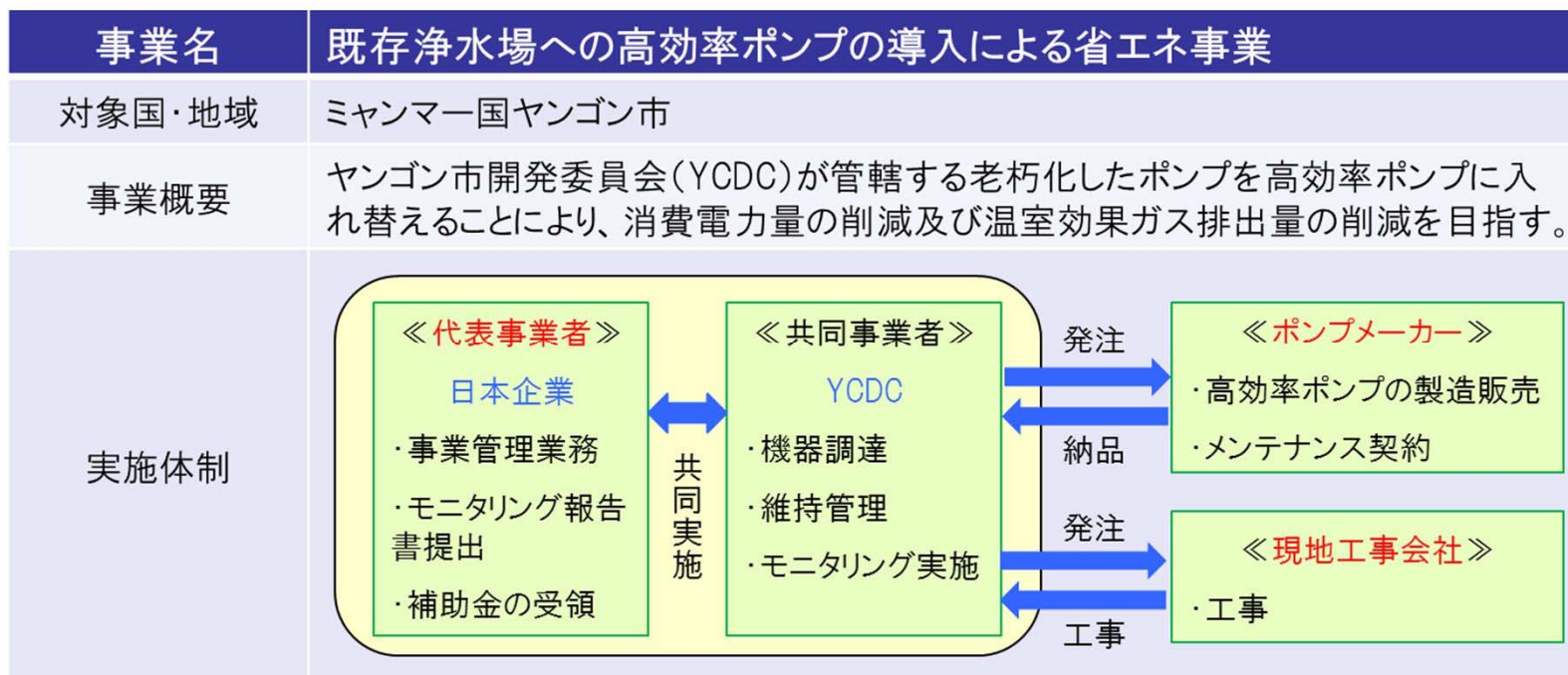
無収水対策の実施現場



(3)ミャンマー国に関する取組

環境省JCM(二国間クレジット制度)事業の実施

- ✓ 環境省「平成29年度低炭素社会実現のための都市間連携事業委託業務」へ「かわさきグリーンイノベーションクラスター」会員の提案が採択
- 代表事業者、ポンプメーカー、現地工事会社に参加する「かわBizネット会員」を募集(5月)
⇒ 1社希望
- ヤンゴン市での事業キックオフ会議(8月)(かわBizネット会員、川崎市も参加)
- 現在、事業実施に向けてヤンゴン市および関係企業と協議を実施中



(4) 会員への情報提供(2017年4～10月)

メール配信による会員への情報提供(随時)

➤ 会員への情報提供回数:46回(2017年4月～10月) ※ 昨年度同時期:66回

《内訳》

■ セミナー・報告会等の開催案内(21件)

- ・ かわBizネット『水とかがやく未来館・長沢浄水場の見学会』の開催
- ・ UNIDO共催フォーラム『アジア地域の排水管理の課題と求められる技術』の開催 ほか

■ 関係省庁・団体の調査案件等の募集(15件)

- ・ 環境省『アジア水環境改善モデル事業』に係るFS実施機関の募集
- ・ JICA『中小企業海外展開支援事業2017年度第2回』の公示 ほか

■ お知らせ(10件)

- ・ JICA『2017年度第1回中小企業海外展開支援事業』68件の採択について
- ・ 『かわBizネット紹介パンフレット』改訂に伴う資料・データの提供について ほか

(5) 海外への情報発信(2017年4～10月)(1／3)

① ラオス第5回国際セミナーでのポスター・カタログ等の展示



- ✓ 川崎市上下水道局が参画しているJICA「ラオス水道公社事業管理能力向上プロジェクト」が「第5回国際セミナー(クロージングセミナー)」を首都ビエンチャンにて開催

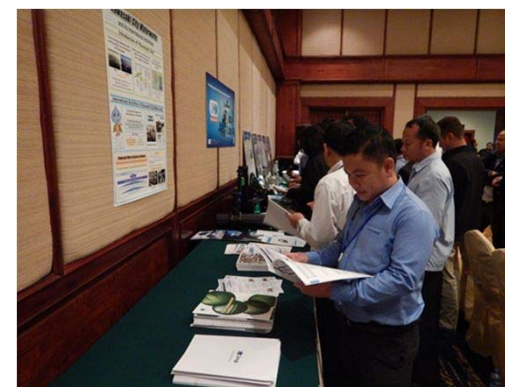
実施日	2017年7月11日(火)～13(木)
参加者数	総勢234名
主な参加者	・ラオス国公共事業運輸大臣 ・ラオス全国水道公社 ・在ラオス日本国大使館 ・小泉明教授(首都大学東京) ・川崎市 ・埼玉県 ・さいたま市 ・横浜市 ・JICA:本部、ラオス事務所 ・周辺国の水道関係者
活動内容	・本セミナーへの参加・カタログ配布について、会員への募集を実施(5月) ・川崎市からの挨拶および展示スペースにて、かわBizネットのPRを実施 ・希望会員の企業カタログを展示スペースに配布



セミナー会場



川崎市(水道部長)挨拶



ポスター展示・カタログ配布の様子

(5) 海外への情報発信(2017年4～10月)(2/3)

② 海外からの研修生・視察者の受入機会を通じたかわBizネットPR

- 海外からの視察者・研修生の受入を通じて、かわBizネットのPRを実施

《受入実績》		2017年4月～10月	【参考】2016年4月～10月
総 数		8か国40名	5か国168名
内 訳	研修生	3か国14名	3か国39名
	視察者	5か国26名	5か国129名
	国・地域	ミャンマー(11)、フランス(7)、カンボジア(7)、韓国(5)、ベトナム(4)、タイ(2)、インド(1)	中国(102)、ベトナム(34)、ラオス(25)、韓国(5)、ミャンマー(2)



長沢浄水場の視察



水とかがやく未来館の視察



入江崎水処理センターの視察

(5) 海外への情報発信(2017年4～10月)(3／3)

③ その他各種イベントでのかわBizネット活動PRの実施

- 2017年7月12日(水)～14日(金)に川崎市で開催された「テクノトランスファ―in かわさき」において、かわBizネット紹介資料を配布

④ ミャンマー国ヤンゴン市へのかわBizネット活動PRの実施



- 2017年8月16日(水)にヤンゴン市で開催された「環境省JCM事業キックオフ会議」において、かわBizネット活動紹介を実施
- ヤンゴン市からは、YCDC (Yangon City Development Committee) の都市計画局及び公衆衛生局が出席



キックオフ会議の様子

(6) その他

かわさきグリーンイノベーションクラスターに関する取組

① 平成29年度第1回懇談会の開催 [開催日:2017年7月10日]

- ✓ 取組状況について、委員へ報告(別紙2参照)

(6)その他

川崎市に関する取組

① 長沢浄水場内広報施設「水とかがやく未来館」オープン

[2017年6月10日(土)]

② JICA「ラオス国水道公社事業管理能力向上プロジェクト」への職員派遣

[職員派遣期間:2017年6月18日(日)～8月19日(土):専門家3名]

③ JICA「ラオス国水道公社事業管理能力向上プロジェクト」フェーズ2準備調査への職員派遣

[職員派遣期間:2017年9月9日(土)～16日(土)]

④ 2018年国際水協会(IWA)世界会議・展示会への出展申込

- ✓ ジャパンパビリオン内に1小間(9m²)
- ✓ 上下水道局の国際展開(かわビズネット・技術協力)を紹介(予定)

⑤ JICA草の根技術協力事業「バンドン市における持続可能な資源循環型社会の構築に向けた廃棄物管理支援プロジェクト」キックオフセレモニー(環境局)

[2017年8月2日(水)]

2 2017年度(11月～3月)の活動計画について

(1) 「水とかがやく未来館・長沢浄水場」見学会の開催

(2) 国際連合工業開発機関(UNIDO)共催フォーラムの開催

(3) 川崎国際環境技術展2018への出展

(4) インドネシア・マカッサル市に関する活動

(5) 海外向け情報発信・会員への情報提供

(1)「水とかがやく未来館・長沢浄水場」見学会の開催

➤ 水とかがやく未来館

2017年6月10日にオープンした上下水道局の広報施設であり、施設内に「かわビズネットコーナー」を設置し、かわビズネットの活動紹介や会員企業の製品を展示

➤ 長沢浄水場

平成28年度、新たに完成した災害に強く、環境にやさしい浄水場

項 目		内 容
開催日		2017年11月15日(水)
時 間	水とかがやく未来館	14:30～15:30
	長沢浄水場	15:30～17:00
参加者募集		2017年9月29日(金)～10月20日(金)
申込者数		15団体38名

(2) 国際連合工業開発機関 (UNIDO) 共催フォーラムの開催

- かわBizネット・クラスター・UNIDO共催フォーラム「アジア地域の排水管理の課題と求められる技術」を2017年11月24日(金)に開催（開催概要:別紙3参照）

項 目		内 容
開催日程		2017年11月24日(金) 13:30～16:45
プログラム	開催挨拶	三浦淳(川崎市副市長)
		安永裕幸(UNIDO東京投資・技術移転促進事務所長)
	取組紹介	かわさき水ビジネスネットワーク
		かわさきグリーンイノベーションクラスター
	参加国紹介	インド・インドネシア・カンボジア・ミャンマーの技術専門家等による各国紹介
	個別相談会	120分間
会 場		川崎市スポーツ・文化総合センター(カルッツかわさき) (川崎市川崎区富士見1-1-4)
費 用		無料
定 員		50名(先着・事前申込制)
参加者募集		2017年10月16日(月)～11月16日(木)

(3) 川崎国際環境技術展2018への出展

- 2018年2月1日(木)、2日(金)に川崎市とどろきアリーナで開催される「川崎国際環境技術展2018」に、前回に引き続きブースを出展
(川崎国際環境技術展2018概要:別紙4参照)
- 川崎市上下水道局(1.5小間)と連続した1.5小間で、海外からの来場者、日本の企業、市民に対し、かわBizネットの活動や会員の製品・技術・サービス等を紹介
- 『かわBizネット紹介パンフレット』の配布及び『かわBizネット紹介プロモーション・ビデオ(PV)』の放映



かわBizネットの展示ブース(前回)



かわBizネット活動PRの様子(前回)



インドネシア投資調整庁日本事務所長の訪問

(4) インドネシア・マカッサル市に関する活動

- JICA草の根技術協力事業(地域活性化特別枠)の開始に向けた活動
 - ✓ 川崎市の現地訪問(予定:2017年12月上旬)
 - ✓ かわBizネット会員向け事業説明会の開催(予定)

《これまでの経過》

- ✓ 2016年10月 川崎市による現地調査(水道分野)
- ✓ 2017年05月 川崎市による現地詳細調査・協議を実施
- ✓ 2017年06月 JICA草の根技術協力事業(地域活性化特別枠)への応募
- ✓ 2017年10月 採択通知

◆ マカッサル市の概要

スラウェシ島南部に位置し、東部インドネシア地域の最大都市

人口	145万人	面積	176km ²
水道普及率 (H27年)	67.62%	無収水率 (H28年)	47.90%



(5) 海外向け情報発信・会員への情報提供

① 会員間等のネットワーク強化に向けた機会の創出

- ✓ 海外水ビジネスの契機となるセミナーや会員間等のネットワーク強化に向けた交流会等を開催する

② メール配信等による情報の提供

- ✓ メール配信やかわBizネット会員専用ホームページ等により、情報を随時提供する

③ 会員の水ビジネス創出の契機に向けた取組

- ✓ JICA・省庁等の事業採択に向けた協力を行う

④ 海外からの研修生・視察者の受入機会を通じたかわBizネットPR

- ✓ 海外からの研修生・視察者の受入を通じて、かわBizネットのPRを実施する

3 新規入会希望企業への対応について

(1) 新規入会希望企業への対応

(1)新規入会希望企業への対応

- かわBizネットは、海外展開に意欲のある企業・団体が少数精鋭で集まり、機動的に取組を行うことが設立時の趣旨

平成29年11月15日時点 ……会員数56 協力団体12

※ 2017年4月～10月に入会した会員(メール審議により決定)

- 大成機工株式会社(2017年6月29日入会)

株式会社 研電社

島根県出雲市に本社を置く環境機器メーカー。排水の一次処理における凝集剤を使用したプラント、排水処理の夾雑物除去や濃縮脱水装置などが代表製品

株式会社 グッドマン

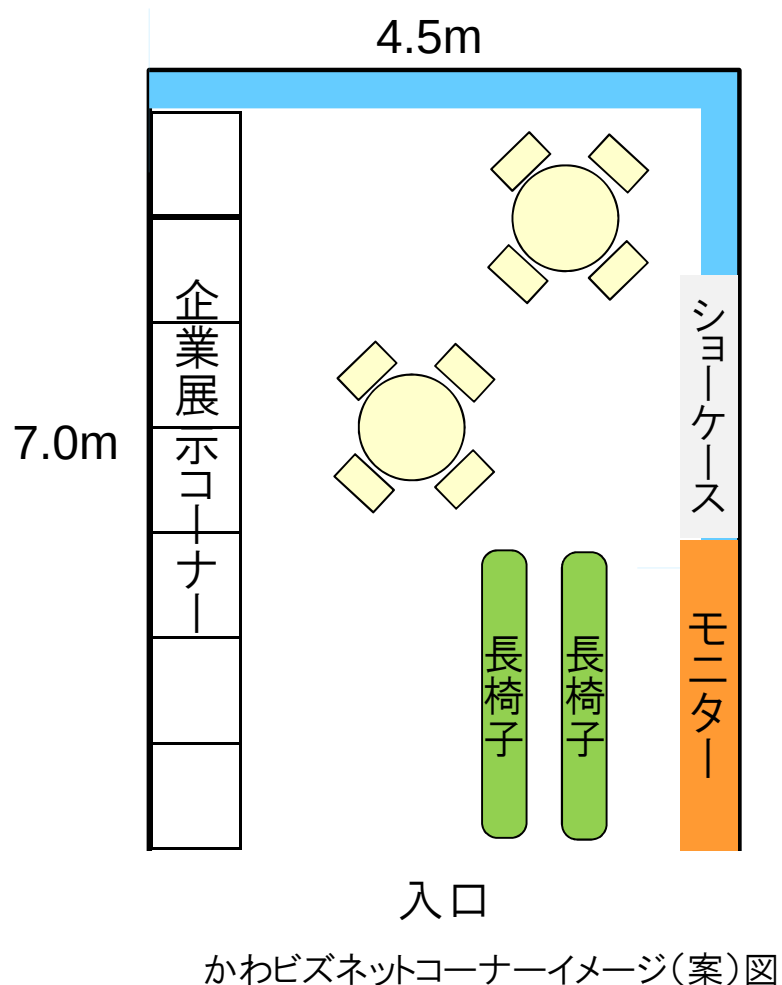
横浜市に本社を置き、電気／通信／水道関連の測定機・探索機の専門商社であり、漏水探索機が代表製品

4 入江崎水処理センター広報施設の「かわBizネットコーナー」について

(1) 入江崎水処理センター広報施設の「かわBizネットコーナー」について

(1) 入江崎水処理センター広報施設の「かわBizネットコーナー」について

- ▶ 平成31年度にオープン予定の入江崎水処理センター広報施設内に「かわBizネットコーナー」の設置を検討



モニターイメージ



ショーケースイメージ



企業展示コーナーイメージ

かわさき水ビジネスネットワーク 2017 年度総会次第

日 時 2017 年 7 月 21 日 (金)
15 時 45 分～17 時 30 分
会 場 川崎商工会議所 2 階会議室 1～4

1 開会

2 小泉会長（首都大学東京 都市環境学部 特任教授）挨拶

3 福田特別顧問（川崎市長）挨拶

4 協力団体等紹介

5 議事

- (1) かわさき水ビジネスネットワーク 2016 年度の活動報告について
- (2) かわさき水ビジネスネットワーク 2017 年度の活動計画について
- (3) その他

6 プレゼンテーション

(1) 「水道分野における国際展開」

厚生労働省医薬・生活衛生局水道課

課長補佐

安積 良晃 氏

(2) 「水ビジネスの今後の海外展開の方向性」

経済産業省製造産業局国際プラント・インフラシステム

・水ビジネス推進室室長補佐

皆川 京子 氏

(3) 「下水道分野における国際展開の取組みについて」

国土交通省水管理・国土保全局下水道部下水道企画課

下水道国際推進官

田本 典秀 氏

(4) 「国連工業開発機関（UNIDO）の取組み」

国際連合工業開発機関（UNIDO）

東京投資・技術移転促進事務所次長

村上 秀樹 氏

7 閉会

かわさき水ビジネスネットワーク 2017 年度総会 摘録

1 開会

(司会) : かわさき水ビジネスネットワーク 2017 年度総会の開会宣言

2 小泉会長（首都大学東京 都市環境学部 特任教授）挨拶

(小泉会長) : 2017 年度総会開催にあたっての挨拶

3 福田特別顧問（川崎市市長）挨拶

(福田特別顧問) : 2017 年度総会開催にあたっての挨拶

4 協力団体、オブザーバー等紹介

(司会) : 山田特別顧問、三浦副市長、金子上下水道事業管理者
協力団体、オブザーバーの紹介

5 議事

小泉会長が以下の議事を進行した。

(1) かわさき水ビジネスネットワーク 2016 年度の活動報告について

(事務局) : 資料 1「かわさき水ビジネスネットワーク 2016 年度の活動報告について」
を用いて説明と報告を実施。

＜質疑・意見＞日立造船株式会社より質問

(日立造船株式会社) : バンドン市の現地調査の紹介があったが、先方の課題や協力要請を教えてほしい。

(事務局) : 今年の 3 月にバンドン展開セミナーを開催した際、バンドン市の水道公社総裁や排水部長からの話では、汚泥の対策に課題があるということであった。
技術協力としては、下水道のマスタープラン作成支援の要請をもらっている。

(2) かわさき水ビジネスネットワーク 2017 年度の活動計画について

(事務局) : 資料 2「かわさき水ビジネスネットワーク 2017 年度の活動計画について」
を用いて説明。

＜質疑・意見なし＞

＜出席者の拍手による採決を行い、かわBizネットの活動を原案のとおり進めることを決定＞

(3) その他

議事なし

<議事の終了>

6 プレゼンテーション

(1) 「水道分野における国際展開」

(厚生労働省医薬・生活衛生局水道課 課長補佐 安積 良晃 氏)

(安積氏)：資料3「水道分野における国際展開」を用いて説明

(2) 「水ビジネスの今後の海外展開の方向性」

(経済産業省製造産業局国際プラント・インフラシステム・水ビジネス推進室
室長補佐 皆川 京子 氏)

(皆川氏)：資料4「水ビジネスの今後の海外展開の方向性」を用いて説明

(3) 「下水道分野における国際展開の取組みについて」

(国土交通省水管理・国土保全局下水道部下水道企画課 下水道国際推進官
田本 典秀 氏)

(田本氏)：資料5「下水道分野における国際展開の取組みについて」を用いて説明

(4) 「国連工業開発機関（UNIDO）の取組み」

(国際連合工業開発機関（UNIDO）東京投資・技術移転促進事務所次長 村上 秀樹 氏)

(村上氏)：資料6「国連工業開発機関（UNIDO）の取組み」を用いて説明

7 閉会

(金子川崎市上下水道事業管理者) 閉会の挨拶

平成 29 年度第 1 回

かわさきグリーンイノベーションクラスター懇談会

1 日 時 平成 29 年 7 月 10 日 (月) 15:30～17:00

2 場 所 川崎市産業振興会館 12 階 経済労働局会議室

3 次 第

- (1) クラスター事業の取組状況の報告
- (2) 懇談会委員からの情報提供
- (3) その他（意見交換等）

《配布資料》

- ・ 資料 1：出席者名簿
 - ・ 資料 2：座席表
 - ・ 資料 3：平成 28 年度クラスター事業の取組実績
 - ・ 資料 4：平成 29 年度クラスター事業の取組について
 - ・ 資料 5：クラスター会員一覧
 - ・ 資料 6：ヤンゴン市における JCM 事業
 - ・ 資料 7：川崎国際環境技術展 2018 開催案内
 - ・ 資料 8：川崎市グリーンイノベーションの創出に向けた研究会
 - ・ 資料 9：平成 29 年度かわさきグリーンイノベーション年間スケジュール
 - ・ 資料 10：後藤教授情報提供資料
 - ・ 資料 11：関東経済産業局情報提供資料
 - ・ 資料 12：日本貿易振興機構（JETRO）情報提供資料
 - ・ 資料 13：国際連合工業開発機構（UNIDO）情報提供資料
-
- ・ 参考 1：かわさきグリーンイノベーションクラスター懇談会開催運営等要綱
 - ・ 参考 2：かわさきグリーンイノベーションクラスター委員一覧

かわさきグリーンイノベーションクラスター懇談会
出席者名簿

(敬称略)

団体名等	職名	氏名	備考
東京大学大学院	工学系研究科マテリアル 工学専攻 教授	後藤 芳一	
公益財団法人 川崎市産業振興財団	事務局長 産業支援部長事務取扱	小泉 和明	
独立行政法人 国際協力機構 (JICA)	横浜国際センター次長	木下 雅司	
独立行政法人 日本貿易振興機構 (JETRO)	横浜貿易情報センター 係長	古城 達也	代理
かわさき水ビジネスネットワーク	JFE エンジニアリング(株) アクアソリューション本 部 海外事業部 事業部 長	阿部 吉郎	
特定非営利活動法人 産業・環境創造リエゾンセンター	専務理事	菅原 久雄	
川崎商工会議所	専務理事	小泉 幸洋	
経済産業省関東経済産業局	環境・リサイクル課長	栗原 一文	代理
	課長補佐	石田 昌雄	随行
国立研究開発法人 新エネルギー・産業技 術総合開発機構 (NEDO)	国際部 主幹	長谷川 浩之	オブザーバー

団体名等	職名	氏名	備考
川崎市経済労働局国際経済推進室	室長	折原 綾子	
川崎市経済労働局国際経済推進室	担当課長	深堀 孝博	
川崎市経済労働局国際経済推進室	担当係長	乃万 真之	
川崎市経済労働局国際経済推進室	担当	明石 康一	
環境局地球環境推進室	担当課長	宮川 潔	
環境局地球環境推進室	担当係長	山下 隆裕	
上下水道局経営管理部経営企画課	担当課長	相原 健二	
上下水道局経営管理部経営企画課	主任	矢尾谷 和為	
(株)オリエンタルコンサルタンツ	事業本部海外事業部	中嶋 一雄	
(株)オリエンタルコンサルタンツ	事業本部海外事業部	都筑 正宏	

クラスター事業の取組について（平成 28 年度実績）

（１） クラスター会員数

- ・会員 47 団体※ （内訳：企業 38、団体 7**、大学 2）
- ・協力団体 9 団体

※ 平成 28 年度 10 団体新規加入

※※うち、かわさき水ビジネスネットワーク（54）

産業・環境創造リエゾンセンター（21）

川崎市新エネルギー振興協会（13）

京浜臨海部コンビナート高度化等検討会議（19）

（２） クラスターによる案件形成

<国内案件>

団体名	事業名	概要
・川崎市 ・日本電気（会員） ・中商（会員） ・資源循環ネットワーク（会員）	川崎エコタウンにおける I o T を活用した資源循環システム高度化に向けた F S 調査	I o T を活用した産業廃棄物等収集運搬システム最適化、産業廃棄物からの資源回収高度化及び低炭素化、産業廃棄物処理における I o T 活用方策の検討、川崎エコタウン全体への波及効果も考慮した低炭素化効果の検証、環境技術・環境産業の創出等の観点からの地域活性化効果の検証等を通じ、川崎エコタウンにおける I o T を活用した資源循環システム高度化の実現可能性を探る。

<海外案件>

団体名	事業名	概要
・日本工営（会員） ・富士古河 E&C（会員）	ヤンゴン市における都市間連携による JCM 案件形成可能性調査事業	川崎市が有する低炭素・循環型社会構築に係る実施経験の共有を通じて、開発が進むヤンゴン市の低炭素社会実現に向けた施策への支援及び JCM 事業案件形成を行う。また、川崎市が構築している「かわさきグリーンイノベーションクラスター」と連携し、同市の低炭素化に資する事業の発掘及び形成を図る。

（３） その他

- ・クラスターフォーラム（8月26日に実施、参加者数100名）
- ・クラスター懇談会（第1回：10月24日に開催、第2回：3月13日に開催）
- ・ODA 活用セミナー（11月8日に実施）
- ・クラスター取組紹介（2月17日技術展センターステージにて実施）
- ・事業化アイディア獲得セミナー（2月17日技術展セミナースペースにて実施）
- ・会員企業カルテ作成（会員企業紹介用の資料）
- ・メルマガ40回配信

1 情報発信関連

(1) 専用 HP による情報発信

・支援団体情報(公募等)の収集、発信。

(2) メーリングリストを活用した情報発信

2 案件形成、イベント関連

(1) フォーラム、取組紹介(年1~2回程度開催予定)

(2) 案件形成セミナー(年2~3回程度開催予定)

3 相談、コーディネート関連

(1) 会員企業カルテの作成等による環境技術シーズの把握

(2) 会員企業及び国内外のシーズとニーズに関する情報収集、委託業者のネットワークを活用した国内外のニーズ把握、庁内関係部署と連携した案件形成支援

4 外部資金・制度活用関連

【国内向け】

2年

(1) 川崎エコタウンにおけるIoTを活用した資源循環システム高度化に向けたFS調査事業
(実施主体:川崎市、共同実施者:NEC、中商、資源循環ネットワーク)

【海外向け】

(1) ヤンゴン市における都市間連携によるJCM 案件形成可能性調査事業
-既存浄水場への高効率ポンプ導入事業-

(実施主体:日本工営、共同実施者:川崎市、かわBiz会員企業)

(2) ヤンゴン市における都市間連携によるJCM 案件形成可能性調査事業
-廃棄物の低炭素化事業-

(実施主体:日本工営、共同実施者:川崎市、NEC(株))

5 その他

(1) 株式会社前川製作所との連携企画

・UNIDO 中米5カ国招聘プログラムでの連携、市内企業との案件形成等

(2) ヤンゴン JCM 案件に係る現地行政官の招聘

・7月25日から7月28日にかけて、川崎市にて表敬、セミナー、視察等を行う。

(3) UNIDO 連携企画(11月24日予定)

・UNIDO がアセアン諸国から水分野の専門家を招聘する機会を活用し、かわBizと連携して、会員企業との交流イベント等を行う。

かわさきグリーンイノベーションクラスター会員・協力団体

平成29年7月10日現在

【会員】

企業	
1	株式会社イースクエア
2	株式会社インフォマティクス
3	MDI株式会社
4	エリーパワー株式会社
5	株式会社オリエンタルコンサルタンツ
6	株式会社オリエンタルコンサルタンツグローバル
7	川崎信用金庫
8	株式会社クレハ環境
9	株式会社建設技研インターナショナル
10	株式会社サティスファクトリー
11	サトーグリーンエンジニアリング株式会社
12	JFE環境株式会社
13	JFEブラリソース株式会社
14	篠田株式会社
15	相互発條株式会社
16	株式会社総商
17	株式会社ソフテム
18	株式会社デバイス&システム・アプリケーション開発センター
19	有限責任監査法人トーマツ
20	株式会社高砂製作所
21	東京整流器株式会社
22	株式会社東芝
23	株式会社中商
24	ナノフュエル株式会社
25	株式会社新居浜鉄工所
26	日本アビオ株式会社
27	日本電気株式会社 南関東支社
28	日本原料株式会社
29	日本工営株式会社
30	日本フューチャーエコシステムズ株式会社
31	日本ベアシック株式会社
32	株式会社パルテック
33	富士通株式会社
34	富士古河E&C株式会社
35	株式会社PEARカーボンオフセット・イニシアティブ
36	北海パネ株式会社
37	株式会社ミューフィットジャパン
38	株式会社ユニオン産業
39	株式会社リコー
40	リコーテクノロジーズ株式会社

【協力団体】

団体	
1	公益財団法人川崎市産業振興財団
2	川崎市地球温暖化防止活動推進センター
3	川崎商工会議所
4	関東経済産業局
5	クィーンズランド州政府駐日事務所
6	独立行政法人国際協力機構(JICA) 横浜国際センター
7	国際連合工業開発機関(UNIDO) 東京投資・技術移転促進事務所
8	一般財団法人日中経済協会
9	独立行政法人 日本貿易振興機構(JETRO) 横浜貿易情報センター

← 平成29年度新規加入

← 平成29年度新規加入

団体

1	アイセック東京大学委員会
2	かわさき水ビジネスネットワーク
3	京浜臨海部コンビナート高度化等検討会議
4	特定非営利活動法人産業・環境創造リエゾンセンター
5	一般社団法人 資源循環ネットワーク
6	川崎市新エネルギー振興協会
7	一般社団法人持続可能で安心安全な社会をめざす新エネルギー活用推進協議会(JASFA)

大学

1	慶應義塾大学先端科学技術センター
2	東京大学大学院工学系研究科マテリアル工学専攻 後藤・醍醐研究室

かわさき水ビジネスネットワーク・かわさきグリーンイノベーションクラスター・UNIDO共催フォーラム

アジア地域の排水管理の課題と求められる技術

国際連合工業開発機関(UNIDO)東京事務所と連携した「アジア地域の排水管理の課題と求められる技術」をテーマとしたフォーラムを開催いたします。

アジア地域(インド・インドネシア・カンボジア・ミャンマー)から、排水管理事情に精通した要人(政府・業界団体・研究機関関係者など)を招聘し、各国の紹介及び参加者との個別相談会を実施します。

インド

ピピン・プラカシュ・タピヤール

インド中央パルプ・紙研究所(OPPRI) 所長

インド工業省・政策推進局傘下の研究所の責任者として、国内外への技術の普及を行っている。紙・パルプ業界における日本の排水処理技術に関心。



インドネシア

ヌサ・イダマン・サイード

インドネシア技術評価応用庁(BPPT) 環境技術センター 上席研究員

1986年にBPPT入庁。排水処理技術において幅広い知識と豊富な経験を有する。飲料水の水質向上とバイオフィルターによる排水処理に関心。日本への留学経験あり。



カンボジア

メング・クロー

JICA環境保全プロジェクト コーディネーター

国際プロジェクトの研究員、企業の環境・安全管理、大学講師などを経て、カンボジアでのJICA環境影響評価及び公害防止のための能力向上プロジェクトに携わる。



ミャンマー

タン・タン・トウエ

ミャンマー建設省都市・住宅開発局 課長

1991年に建設省入省。2012年よりティラワ経済特区管理委員会の共同書記を兼務。2016年より現職。ヤンゴン周辺の工業団地・経済特区での排水管理を担当。



平成29年

11/24

金

13:30~16:45

(受付開始:13:00)

参加費:無料

50名先着順

- ◆ 開催挨拶: 川崎市副市長
UNIDO東京事務所長
- ◆ 取組紹介: かわビズネット
クラスター
- ◆ 各国紹介: インド・インドネシア
カンボジア・ミャンマー
- ◆ 個別相談会(120分間)

※待機場所として、交流スペースを設置します。
参加者との交流に御活用ください。

場所

カルッツかわさき

川崎市スポーツ・文化総合センター
(川崎市川崎区富士見1-1-4)

【問合先・申込先】

フォーラム事務局(株)オリエンタルコンサルタンツ

TEL.03-6311-7866、FAX.03-6311-8011

Email. k.g.cluster@oriconsul.com



KAWA-BIZ-NET
世界の水環境改善に向けて



UNITED NATIONS
INDUSTRIAL DEVELOPMENT ORGANIZATION



川崎国際環境技術展2018

川崎からはじまるグリーンイノベーション
一歩先へ、もっと先へ

➤優れた環境技術・製品におけるビジネスマッチングの場を提供します。

「川崎国際環境技術展」は、環境分野における優れた技術やノウハウを川崎から国内外へ発信し、出展企業・団体と国内外の企業等とのビジネスマッチングの場を提供します。

➤市場開拓・販路開拓をサポート！

- ・ マッチングを幅広い分野で強力にサポートする支援機関が集結
- ・ 業界の最新動向が分かるビジネスセミナーの実施
- ・ 商談のアポイントメントを事務局が強力にサポート
- ・ 出展者・来場者・支援機関が一堂に会する名刺交換会を開催



ビジネスコンタクト数は
増加傾向にあります！



会場内には無料でご利用いただける通訳を配置しております！

○開催日時: **2018年2月1日(木)、2日(金)**

10:00~17:00 ※入場無料

○開催場所: **とどろきアリーナ** (川崎市中原区等々力1-3)

お問合せ

川崎国際環境技術展 実行委員会事務局

Tel:044-200-2313 Fax:044-200-3920

E-mail:28ecotech@city.kawasaki.jp

公式ホームページ:<http://www.kawasaki-eco-tech.jp>

かわさきエコテック

検索



◆ 出展対象分類

大気・土壌・水環境ビジネス 排ガス浄化装置、大気浄化、土壌汚染対策技術、排水・廃液処理システム、水浄化装置等	水素エネルギー 燃料電池車、水素製造装置・機器、水素ステーション・ディスペンサー、水素サプライチェーン等	エコプロダクツ 環境配慮型事務用品、再生プラスチック製品、節電・省エネ製品等
廃棄物・リサイクルビジネス 廃棄物処理・関連製品、リサイクル技術等	地域環境への貢献 CSR、CSV、環境教育等	食と環境ビジネス 植物工場、環境配慮型農業、環境バイオ・食品バイオ技術等
環境ソリューション 環境測定・分析機器、遠隔監視システム、環境管理ソフト等	発電・売電・取引事業 電力・ガス小売、セット販売・ポイントサービス、電力市場取引等	産学官連携 大学・研究機関等による研究成果、産学官連携による技術シーズ・成果等
省エネ・エネルギーマネジメント 高効率照明、省エネ機器、コジェネ、ヒートポンプ、エネルギー管理システム等	環境土木・環境建築 環境配慮土木・建築工法、屋上緑化、断熱工法等	国際関連 各国の環境問題・環境技術のニーズ・シーズ等の紹介等
再生可能エネルギー 太陽光、水力、風力、地熱、地中熱、バイオマス、グリーンエネルギー発電技術、蓄電池等	IoT・まちづくり・スマートシティ スマートコミュニティ、地域エネルギーマネジメント、次世代交通システム等	気候変動適応策 気象観測・解析、気象災害対応、感染症対策、生物多様性等

◆ 前回の開催実績 2017年2月16日（木）、17日（金）

- **来場者数:** 約15,500人
- **海外来場者数:** 中国（青島、香港他）、韓国（大邱、富川）、オーストラリア、モンゴル、オランダを含む45か国から約200人が参加
- **ビジネスコンタクト数:** 約620件

◆ アクセス



【とどろきアリーナ】〒211-0052 川崎市中原区等々力1-3

武蔵小杉駅(JR南武線・東急東横線・目黒線)北口からバスで約7分

■開催期間中、武蔵小杉北口から無料シャトルバスを運行します。（約7分）